

全日制	岡山県立 高梁	所在地 岡山県高梁市内山下 38	連絡先 Tel:0866-22-3047 Fax:0866-22-3049
	学科・ コース等	単位制 普通科・家政科	
URL	http://www.takahasi.okayama-c.ed.jp/wp/		

育てたい 生徒像	<p>【全科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高度化・複雑化していく諸課題に対応するために必要な《幅広い教養》を身につけた生徒 ○ 問題解決に向けて、収集した情報を整理・分析し、まとめ・表現する《情報を分析し表現する力》を持つ生徒 ○ 物事を幅広い角度から考察したり、科学的・論理的に捉えたりする《論理的・多面的に思考する力》を持つ生徒 ○ 相手を思いやり、理解しながら豊かな表現で意思疎通できる《受容する力・対話する力》を持つ生徒 ○ グローカルな視点を持ち、多様な他者と協働して、よりよい社会づくりに参画しようとする《協働する力》を持つ生徒 ○ 高い志や夢を持ち、自主自律の精神のもとに、困難に対しても粘り強く挑戦し続けて成し遂げようとする《やり抜く力》を持つ生徒 <p>【家政科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭分野（食物・被服・保育・福祉）について体系的・系統的に理解し、生活の質の向上と社会の発展に資する《高度な技術》を身につけた生徒
学びの 内容・方法	<p>【全科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学力伸長率県下 No.1 を目指して、様々なしなかけを用意します <ul style="list-style-type: none"> ・ 単位制のメリットを最大限生かし、多様な選択科目を設定して、習熟度別授業・少人数授業に加え、個別指導を充実し、きめ細かい学習指導を行います ・ 主体的・対話的で深い学びを実現し、教科・科目の本質に迫る授業を行います ・ Google Workspace for Education を効果的に活用して、生徒が情報を収集したり、整理・分析したり、互いの考えを共有したりする学びを提供します ・ ICT教育支援サービス（スタディサプリ）を活用し、授業と家庭学習を有機的に結びつけ、個別最適化を図ります ・ 学習方法体験講座、サタデースクール、自習室開放、学習合宿等、生徒の自主的学習をサポートします ○ 地域や海外の人々と交流する機会を設け、グローバルな視野を育てます <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域資源を有効活用し、フィールドワークを取り入れ、地域を知り地域の課題から更に大きな視野を持つような活動を「方谷学（総合的な探究の時間）」等に導入します ・ 校内に留まらず、校外の発表会やコンクール等に参加する機会を設けることにより、視野を広げ、プレゼンテーション能力の育成を図ります ・ 海外姉妹校や大学等と連携を図り、短期・中期交換留学やオンライン交流等を柱とするグローバル教育を推進します ○ 生徒の自立と主体的な活動を支援するとともに、自己の将来を考える機会を設けます <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己管理をするツールとしての手帳の導入や、二人担任制による年間5回の面接実施等により、主体的・自律的に高校生活を送れるようサポートをします ・ 「文武不岐」の精神のもと、部活動への参加を推奨し、学習との相乗効果を図ります ・ 生徒会をはじめとする生徒主体の特別活動（文化祭・体育祭、球技大会等）をさらに推進します ・ 職業や学問に関わるワークショップ、上級学校の授業体験、講演会、企業訪問等、学ぶことや働くことの意義を考える機会を多数設け、将来の進路選択に生かします <p>【家政科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 技術力を高め、その技術力を地域で発揮したり、発表したりする機会を設けます <ul style="list-style-type: none"> ・ 「本物」に触れ「本物」から学ぶ機会を重視し、プロフェッショナルによる授業を年間150時間以上実施します ・ 家庭科技術検定（食物調理・被服製作・保育）の1級の複数取得を目指すことにより、技術の定着・向上を目指します ・ 学びを地域で発揮する機会を多く設けるとともに、学習の集大成として「家政科展」を開催し、学習成果を広く発表する機会を設けます
求める 生徒像	<p>【全科共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 将来の明確な進路希望を持ち、夢実現のために自ら学び、自己を高めようとする意欲のある生徒 ○ 部活動や生徒会活動に意欲的に取り組み、学習との両立を目指している生徒 ○ 良好な人間関係を築き、仲間と高め合える高校生活を送りたいと考えている生徒 <p>【家政科】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 家庭分野（食物・被服・保育・福祉）に興味・関心があり、将来はその分野で活躍したいと考えている生徒